

YMCA健康福祉専門学校

健康福祉ニュース

What's New!

・ キャンプ実習が
おこなわれました

・ 福祉スポーツ科
スポーツデーで優勝！

ちから

キャンプの力

今年も1年生の野外教育キャンプ実習が終わりました。1年生各クラスからキャンプ実行委員会が選出され、HRなどの時間を使い準備をすすめてきました。学生たち自らが3泊4日の野外キャンプを創り上げるには、その何倍もの時間をかけて臨みます。目的達成に向けたスケジュール作り、プログラム内容、安全管理、食事メニューなど、すべて「非日常」に対する備えが必要だからです。

家があり、灯りも料理も、スイッチ一つで自在にこなせる日常には、不自由さはありません。たとえ雨が降っても、家の中にさえいれば快適に過ごすことができます。便利さが当たり前前の生活に慣れている私たちには、困難さに向き合うための知恵や、支え合うことの大切さが忘れられていると言っても良いかも知れません。便利になればなるほど、本来、人間の持っているはずの生きる力や創り出す力、適応していく力が衰えていっているように思われます。

本校のYMCA野外教育キャンプ実習は、自然を教材として利用させてもらいながら、互いに協働することの大切さに気づき、生かされている自分と向き合ったいと願った、「YMCA組織キャンプ」を実施しています。安全に生活する知識と技術、課題解決を通して育まれる人間関係トレーニング、自然を愛し、自然に生かされている自分に気づく作業など、短い期間でありながら気づきへの仕掛けがたくさんあります。

富士山YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ到着後、キャンプ実行委員会によってキャンプ場全体のロケーションを確認、利用可能な備品と施設の確認が行われます。開村式が終わるといよいよ個人テント作りです。まずはテントを張るための支柱となる、竹を切り出しに行きます。今年は雨の中、みな悪戦苦闘しました。続いて学んだロープワークを駆使して、6畳のブルーシート2枚で、2人が利用できるテントを建てます。「互いの協力」があればしっかりとしたテントが完成します。

荷物をテントに移動し、次は料理作りのかまどを作ります。食事班から割り当てられた食材をメニューに応じて調理します。朝食、夕食は毎回野外調理です。ここにも「協働」というテーマがありますね。期間中は食事だけではなく、さまざまなアクティビティーが実施されます。2日目は人間関係トレーニング、3日目は富士山YMCA施設整備ワーク、最終日は清掃ワークと、すべてのプログラムに「互いに配慮する」「互いに責任を持ち合う」「互いに誠実である」「互いに尊敬し合う」というテーマがあることは言うまでもありません。

今回のキャンプを通して、お互いの強さを、そして弱さを知ることができました。強い人が、弱い人を支える事ができるようになりました。持っている人が、持っていない人を補うこともできるようになりました。一人ひとりが与えられた責任を果たすことの大切さも知りました。励まし合うことの大切さも、互いに持っている力を生かし合うことの大切さも知りました。何よりもやり遂げたという充実感がありました。

3日目の作業ワークでは、昨年度整備したグリーン・チャペルの草刈りと薪束づくり、両面かまども完成しました。「未来の子どもたちへのプレゼント」として、100年かけて富士山YMCAを自分たちの手で創り上げる取り組みです。本当に感謝です。毎朝行われたグリーンチャペルでの礼拝。雲の上に富士山を仰ぎ見ながら、鳥のさえずりの中で静かな時を持ちました。毎晩のキャンプ実行委員会では上級生のリーダーからも活発な意見があり、互いに良き学びの時にもなりました。

最後の閉村式では、キャンプ実行委員長からの振り返りがあり、「成長させてくれたキャンプにそして仲間に感謝したい」というすばらしい言葉が聞かれました。毎年のことながら、3泊4日という短い期間で驚くほど多くのことを学ばせてくれる「キャンプの力」に感動します。富士山YMCA！ありがとうございます。



YMCA健康福祉専門学校
校長 小林 一郎



小グループに分かれて、卒業生から仕事の話听取了きました

いよいよ最終学年！就職ガイダンス開始

YMCA健康福祉専門学校では、就職活動の始まる前に2回の「就職ガイダンス」を行います。1日目は、実際の就職先となる福祉施設や保育園、スポーツクラブの方々をお招きして、求められる人材についての講演していただきました。その後、卒業生の先輩たちから、実際の職場と仕事について、そして就職活動について詳しくお話を聴く、交流会を実施しました。高齢者施設、保育園、幼稚園、障害者施設、障害児施設、児童養護施設などで働く卒業生たちも、在学中は同じようにガイダンスを受けています。さまざまな質問に、一生懸命に真剣に答えてくれま

した。2日目はマナー講座です。講師の先生から穏やかながらも厳しいチェックを受け、午後の模擬面接に臨みました。最近の新入社員研修では「ハンカチとティッシュをもっているかどうか」を聞く企業が増えているそうです。「夏の暑い中、汗をかいたらどうするの？いつものTシャツじゃないんですよ！」と注意され、身が引き締まる思いでした。まだ最後の実習を残していますが、求人票の数も日々増えています。みんなが思うような就職先をみつけられるよう、応援していきます！



小雨の中、みんながんばりました

ミャンマーサイクロン、中国四川省大地震支援の街頭募金

YMCA健康福祉専門学校では、本厚木駅前で、2回の街頭募金を行いました。今回の街頭募金は国際・地域協力募金委員会のメンバーにより行われました。5月29日には、厚木YMCAの学童保育「あゆの学校」の子どもたち12名と健康福祉科1年、2年、3年、福祉スポーツ科1年の募金委員の学生10名と一緒に、小雨の降るなか募金活動を行いました。子どもたちが濡れないように傘をさしてあげながらの呼びかけにより、19,800円が寄せられました。翌日の30日は介護福祉科1年、2年、福祉スポーツ科2年の募

金委員の学生9名が街頭に立ちました。やはり雨が降っていたのですが、傘もささず大きな声で呼びかけ、13,400円の募金が寄せられました。2日続けて募金をしてくれた高校生もいました。「がんばってね」と声をかけてくれる人もいました。チラシ配りをしている人も募金してくれました。たくさんの人の暖かい気持ちに触れることのできる街頭募金でした。2日間の募金は、中国四川省地震支援と、ミャンマーサイクロン災害支援へ半分ずつ充てることになりました。



ウィンドサーフィンに挑戦

福祉スポーツ科2年は海洋キャンプ実習へ

福祉スポーツ科の2年生は6月1日～4日三浦ふれあいの村で海洋キャンプ実習を実施しました。この時期の海のプログラムとあって、寒さと波との戦いです。結局、台風の影響で終始波が高く、残念ながら最終日まで天気には恵まれませんでした。

それでもウィンドサーフィン、ボート、ニッパード、シーカヤック、カッターなどを満喫しました。最後にはトライアスロンも実施、クラスの仲間を思いっきり応援していました。

プログラムの間中、凍えるように過ごして

いましたが、その困難な状況下でも、学生たちはひたむきに、心から楽しんでいるようでした。

3日目は、台風によって本格的な悪天候となり、海のプログラムが中止。かわりに貝殻を拾って写真たてを作ったり、午後は球技大会で盛り上がることもできました。

学生たちからは、「楽しかった！」「もっと長くいたかった！」という声がたくさん聞かれました。

野外教育キャンプに行ってきました！

6月3日から6日まで、静岡県にある富士山YMCAグローバル・エコ・ビレッジにて、1年生の野外教育キャンプ実習を行いました。生活班での準備のほか、食事係、備品係、レクレーション係をそれぞれが担当し、キャンプ期間を有意義に安全に過ごせるように準備しました。期間中は、小さなトラブルはつきものです。眠れなかったり、疲れてしまったり、「帰りたいよ…」「自分の部屋が恋しい…」と口にしていた学生もいました。でも最終日には「また来たいね！」「毎月やろうよ！！」などと笑って話してくれ、ひとりひとりにとって、なんらかの『キャンプマジック』があったようです。



小雨と強風の中でのテント作り。2人用のテントで2泊過ごしました。



高さ1.2mほどの丸太から後ろ向きで倒れませず。支えるのは互いの「信じる力」。



草原でのアクティビティ。はじめは恥ずかしかったけど、最後には一体感！でした☆



お昼ごはんには、2年生リーダーと先生がおにぎりとおそばを作ってくれました。暖かくておいしかった～



作業ワークのかまど作り
セメントなんてはじめてだよ…といいながらも立派なできあがりに満足d(^o^)b



竹をきって作ったキャンドルホルダーで全員がキャンドルファイアーに点火。火の神の演出も、レク係ががんばりました！

福祉スポーツ科2年生 スポーツデイで優勝！



6月13日に、横浜市文化体育館で横浜YMCAカレッジグループ合同のスポーツデイを行いました。YMCA健康福祉専門学校からも8チームが出場し、ボール運びリレーや綱引き、大縄跳び、そしてフリースロー対決で楽しみながら競い合いました。どの競技もお互いのクラスを応援し合い、見事、福祉スポーツ科2年生チームが総合優勝を果たしました。おめでとう！！



福スポ2年、優勝の瞬間！やったあ————！！

2008年度のカレッジ・イン(学校見学・体験入学)

2008年度のカレッジ・イン(学校見学・体験入学)は、毎回、午前と午後の2回開催します(9:30～/14:00～)。

体験授業は毎回違うから、何回でも楽しめます。今回は体験授業のご紹介です☆ タイトルだけではわからない!? 福祉も保育もスポーツも、とにかくなんでもチャレンジしてみよう(^O^)/

※体験授業の内容は変更する場合があります。ご了承ください。

6月28日(土)	①やめられない・とまらない…依存の心理	②卒業生に聞いてみよう! なんでも質問会
7月5日(土)	①オークション! 大切なものの価値	②子どもの体操クラスをみてみよう
7月12日(土)	①知覚マジック! 人間の限界に挑戦!	②なんでキレイにするの!? ベッド編
7月19日(土)	①近くなったよ、あなたと私	②魔法の手「あら、動いちゃいました～」
8月2日(土)	①知覚マジック! 人は見た目が性格か	②あのころは～♪ 回想法、心のリハビリ

●●カレッジ・イン推薦で受験ができる●●

カレッジ・インでYMCAのこと、学校・学科のことを理解してもらえたかどうか、そして参加した皆さんの夢がYMCAでかなえられるかどうかを確認します。その結果「カレッジ・イン参加証」が発行されます。

この参加証をもっていうことは、「YMCAと相思相愛」。入学試験において「カレッジ・イン推薦入試」を受験することができます。カレッジ・イン推薦入試はなんと作文免除、面接のみでの受験が可能になります。



夏のオープンキャンパス! 7月26日10:00～15:00

タノシイコトイッパイ! アンビニキテネ!



YMCA健康福祉専門学校

福祉スポーツ科
健康福祉科
介護福祉科
地域福祉科

〒243-0018
厚木市中町4-16-19

電話 046-223-1441
FAX 046-223-2101
Email: ymkenko@yokohama-ymca.or.jp
HP: <http://yokohamaymca.ac.jp/health>



小田急線本厚木駅から徒歩5分
本厚木駅周辺にはミロードをはじめたくさんのお店もあり便利です。有名ラーメン店もありますよ!

在校生のブログも見てね

<http://yokohamaymca.ac.jp/health/>

Believe in your dreams!

～夢をカタチにする～

YMCAではさまざまな活動を通して次のことを学びます。

- 「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」
- 「家族、地域のひとりひとりとして責任があること」
- 「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」
- 「ボランティア精神とリーダーシップを身につけること」
- 「すこやかな心と体を育むこと」

そしてこれらを実現するために、次のことを大切にします。

- 「Caring(思いやり)」「Honesty(誠実さ)」
- 「Responsibility(責任感)」「Respect(尊敬心)」

YMCA健康福祉専門学校では、カリキュラムや学校行事を通じて4つの大切な価値を意識する機会を取り入れています。将来、福祉・保育・スポーツの現場で活躍する学生のみなさんに、他者への思いやりの心を持ち、相手を敬い、自分の行動に責任を持ち、誠実に取り組んでいく専門職になってほしいと願っています。